

## Study Abroad 2014

### カリフォルニアで国際交流研修

国際交流学科1年 大槻 香織

#### 目次

- カリフォルニアで国際交流研修
- 1年次前期に参加できる海外プログラムは？
- 海外留学奨励奨学制度で香港へ
- 休学や留年せずにに行ける留学——JEAP留学・交換留学
- カモーン・カレッジに交換留学
- Walt Disney World Resortでインターンシップ中！
- 「研修+研修」「研修+留学/インターンシップ」で異なる地域を4年間で体験
- カリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)にJEAP留学
- 台湾でコミュニケーション・インターンシップ
- 留学後も英語を学ぶ、英語で学ぶ—キャリア形成・Josai Global College
- ANA系列・空港グランドスタッフに内定

私は9月の月上旬から10日間カリフォルニア大学リバーサイド校に行きました。研修期間中はホームステイで、毎朝ホストファミリーに学校へ送迎をしてもらいます。

午前中は英語を使って異文化やアメリカ人と日本人の習慣の違いを発表する授業をしました。午後からはロサンゼルス観光や、カリフォルニアの歴史を学べる施設(San Juan Capistrano Mission、Citrus Park、Japanese American National Museum)へ行ってカリフォルニアという地域がどのようにできあがったのか、時代の流れを知ることができました。

また、リバーサイド校の近隣にある小学校や高校、さらに耳が不自由な子供たちが通う学校を訪問して日本文化や日本語を教えました。

日本人の子供に教えるなら簡単なことかもしれませんが、現地で交流するのに大きな壁となったのは言語です。自分たちが知っている英語を最大限に活かしてい



てもどうしても躓いてしまいます。その時はジェスチャーも用いました。

耳の不自由な子供たちが通う学校では、出発前に覚えた簡単な手話を使いましたが、「筆談」という方法でもコミュニケーションをすることができました。

この研修に参加して多くのことを学ぶことができましたが、コミュニケーションのさまざまな方法を知ることができたのが印象的でした。

### 1年次前期に参加できる海外プログラムは？

1年生の前期に参加できる国際交流学科の海外短期プログラムは2回。

6月の「海外留学奨励奨学制度」では、1年生25名が、選考の結果奨学金を授与され、香港城市大学に約10日間派遣されました。現地では授業を受けたり、大学生と交流活動を行ったりしました。

9月には「国際交流研修(海外)」が実施され、カリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)を基点に、周辺各地の小学校や高校を訪れたり、博物館を訪れたりしました。滞在はホームステイ。短いながら、英語での生活が楽しめる研修です。

どちらも1年生にとっては、英語学習や長期留学、キャリア形成への出発点となるプログラムです。

## 海外留学奨励奨学制度で香港へ 国際交流学科1年 新井 佑佳

私は7月に海外留学奨励奨学制度で香港に約1週間滞在しました。

研修先であった香港城市大学では、英語はもちろん、香港の食文化や美意識、経済事情、広東語について学びました。

私は香港の公用語が英語と中国語の2ヶ国語であることに興味があったので、その実態を知るために香港の人達との交流することができたのもよかったです。

街中では、広告や看板、飲食店のメ

ニューの多くが英中2ヶ国語表記であることに驚き、英語がいかに香港に浸透しているのか分かりました。私と同世代のほとんどが英語も中国語(北京語と広東語)も話せるという事実に、香港の教育水準の高さを実感しました。

そして香港はイギリスと中国の文化の両方があるだけでなく、さまざまな国の文化の影響も見られるように思い、香港が共生文化の地であることを実感しました。

この研修を経て、以前よりも諸外国に向けた関心が高まり、今後は日本と外



国の英語教育の違いについて研究したいと思いました。

## 休学や留年せずに行ける留学——JEAP留学・交換留学



城西国際大学には独自の留学プログラム“JEAP”(Josai (International) Education Abroad Program)と交換留学制度があります。

留学先はすべて本学の海外姉妹校・提携校。現地で受けた授業の単位が国際交流学科の単位として認定されるため、休学せずに4年間で卒業できます。期間は4ヶ月～12ヶ月です。

国際交流学科の留学先のうち、一番多いのはやはりアメリカとカナダ。アメリカはカリフォルニア大学リバーサイド校やハワイ大学ヒロ校、カリフォルニア州立大学ロングビーチ校などです。カナダはカモーン・カレッジとセントメアリーズ大学です。そのほか、台湾、ドイツ、フランス、ノルウェー、ハンガリーなど世界各地の姉妹校・提携校に留学することができます。

詳細はホームページや大学パンフレットをご覧ください。

## カモーン・カレッジに交換留学 国際交流学科3年 鈴木 果歩

カモーン・カレッジは、30ヶ国以上から留学生を受け入れており、グローバルな環境で英語を学ぶことができました。学生のレベルに合ったクラス分けがされ、1クラス20名程度でとても学びやすかったと思います。

8ヶ月間は、カナダ人の4人家族の家庭にホームステイしました。家族の一員として生活することで、異文化に直接触れられる貴重な機会であったと感じています。また、日本を客観視することで、

自身の価値観や家族観などが変化していくことに気づかされました。言葉の壁にぶつかることもあったのですが、ホストファミリーはいつも温かく見守ってくれました。

長かったような短かったような8ヶ月間でしたが、一生忘れることのできない留学生活でした。英語運用能力やコミュニケーションスキルの向上はもちろん、一人の人間として一回り大きく成長できたと感じています。



## Walt Disney World Resortでインターンシップ中!

国際交流学科2年 山本 真由

私はいま、フロリダのWalt Disney World Resort でのインターンシップに参加しています。始めはカリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)でホスピタリティーやツーリズムについて学びました。1つのクラスにスペイン、フランス、カナダ、イギリス、中国など多く国からの学生がいて、プレゼンテーションやグループ・ディスカッションでは、他の国の学生と協力し、考え方や発想、ものごとのとらえ方の違いを知りました。

フロリダでは、前半の3ヶ月間はクイックサービスで、後半の約3ヶ月間はマーチャンダイズで働いています。その他、週に1回、ディズニー・クラスとUCRのオンラインのクラスがあります。

毎日、さまざまな場所から訪れる多くのゲストに関わることができ、同じ場所においても、一日一日を新鮮に感じています。ディズニーのキャストメンバーの一員として、一人でも多くのゲストに最高の時間を過ごしてもらえよう同僚と

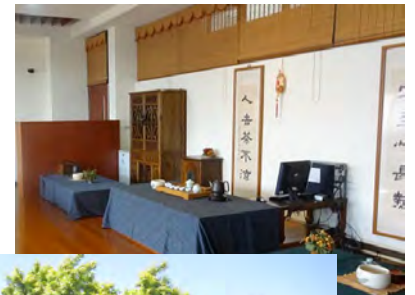


助け合いながら働き、楽しく充実した日々を送っています。

## 「研修+研修」「研修+留学/インターンシップ」で異なる地域を4年間で体験

海外留学奨励奨学制度や国際交流研修(海外)など短期のプログラムと長期留学、海外インターンシップを組み合わせれば、4年間で世界の複数の地域を経験することもできます。もちろん、短期のプログラムを組み合わせ、アジアとアメリカを体験することも可能。

海外インターンシップの「ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート・インターンシップ」は、本学とUCR、ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾートが提携して実施しています。UCRでの研修のあと、フロリダのディズニーランドで有給で働きます。海外で日本語を教える体験をするのが「コミュニケーション・インターンシップ」(10日間程度)。日本語や日本文化を教えたり、交流活動を行ったりします。これまで、台湾とハワイで実施しています。



## カリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)にJEAP留学 国際交流学科3年 高橋利菜

私はJEAP留学でUCRに留学しました。最初は不安で、ホストマザーの言っていることも理解できませんでした。でも、ホストマザーや近所の方たちと積極的に会話するように心掛けていたので、思っていたより早く英語に慣れました。

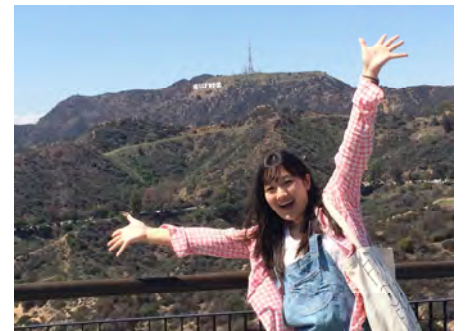
UCRでは、2つ目のクラスでは日本人は私だけで、外国の友達もできました。授業は、今まで勉強した内容を改めて勉強なおすこともしばしばでした。宿題も毎日出ましたが、それ以外にも予習復習をするように心掛けていました。

以前は、初対面の人と話すのが苦手

でしたが、たくさんの人と接したことでコミュニケーションが得意になりました。私は接客業に就きたいと思っているので非常に重要なスキルを得ることができたと思います。

このような素晴らしい経験をすることは自分だけの力では決してできませんでした。今回、留学したことで多くの人に支えられていることに気づきました。この機会を与えてくれたすべての人に本当に感謝しています。

この留学から得たことは他にもたくさん



ありますが、それらをこの先しっかり生かしていきたいと思っています。

## 台湾でコミュニケーション・インターンシップ

国際交流学科3年 宮野 夏美

9月下旬の約一週間、台湾でのコミュニケーションインターンシップに参加してきました。今回のインターンシップでは、高雄市と台北市に滞在しました。高雄では会話パートナーになった学生と一緒に市内視察や交流会を行い、4日間の日本語の授業の教育実習も行いました。

市内視察をした際、龍虎塔の隣にあるお寺も訪れましたが、その時に女性は月経期間中にお寺の中に入ることはできないという日本にはない文化を学び、その他にも、臭豆腐や豚の肉を使った

料理などの日本にはない料理、大学の校歌のコンクールがあること、電車の切符が日本とは違い、コインのような形をしていることなどを知りました。

台北では2つの学校を訪れ、それぞれ交流会を行い、ホームステイをしました。MRTにも乗った際に駅のホームでは飲食が禁止されていることもパートナーに教えてもらいました。今回のインターンシップは、海外に行くことも日本語を教えることも初めてで不安もありましたが、日本にはないことを学ぶことができるとてもいい経験でした。



## 留学後も英語を学ぶ、英語で学ぶーキャリア形成・Josai Global College

国際交流学科には English Project Education など英語を実践的に使う科目があり、英語で新聞記事を書くなどの活動を行っています。

就職活動に必要な英語の能力試験のうち、代表的なものはTOEIC®です。外国で学んだ英語をキャリア形成に活かせるように、帰国後もTOEIC対策講座や学内受験でスコア向上をさせてください。これまで、航空・空港関係企業、国際的なホテルなど英語を使う仕事に就いた卒業生が数多くいます。

英語力がついたら、英語で学ぶ Josai Global College の科目を履修することも英語力向上に役立ちます。Japan from an International Perspective a/b や Europe and Japan a/b/c など日本と世界を考えるための国際的な教養を身につける科目が充実しています。

## ANA系列・空港グランドスタッフに内定

今年も航空・空港関連企業から内定を得た学生がいます。そんな学生からのメッセージです。

私がこの業界に進もうと決めたくっかけは、大学のカリキュラムに組み込まれている「航空・空港キャリア概論a・b」「航空・空港キャリア実習」という授業です。

もともとグランドスタッフの仕事に興味があった私にとって、打ってつけの授業でした。この授業では航空業界の基礎知識から専門知識を学べるほか、「実習」の授業では、学んだ知識を実践して生かすために、空港を訪れることができます。私がグランドスタッフとして中部国際空港でインターンシップに参加させていただいたことは、自分の一つの強みになったと思います。

また私は在学中、アメリカ・カリフォルニアでの研修、ハワイのリワード・コミュニティ・カレッジ、ポーランドのサマースクールと留学経験を積み重ねました。特にハワイに10ヶ月間の長期留学したことは、語学力の面だけでなく人としても成長できた貴重な経験になりました。留学で培った英語と航空・空港キャリア概論を通して学

んだことを入社後発揮し、グランドスタッフとして日々精進していきます。(国際交流学科4年 Sさん)

### 英語を生かす、過去の就職実績

全日本空輸(ANA)、ANAエアサービス東京、ANAエアポートハンドリング、日本航空インターナショナル、JALエクスプレス、JALスカイサービス、シェラトン・グランデ・トーキョー・ベイ、ANAクラウンプラザホテル成田、近畿日本ツーリスト、H.I.S、ユアテック、富士火災海上保険、JUNグループ、キッセイ薬品工業、中学校・高等学校教員など。詳しくは大学パンフレット・ホームページをご覧ください。

国際交流学科 Newsletter

城西国際大学 国際人文学部 国際交流学科

〒283-8555 千葉県東金市求名1番地

Tel 0475-55-8800 (代)

URL [http:// www.jiu.ac.jp/kouryuu](http://www.jiu.ac.jp/kouryuu)

© 2014 Josai International University